

篠笛奏者 狩野泰一さんによる地域活性化講演会を開催しました

11月22日（日）にトキのむら元気館で新穂地区地域活性化講演会を開催しました。

今回は、篠笛奏者の狩野泰一さんを講師に迎え、「仕事もあそびも創るもの」をテーマに、狩野さんの豊富な経験談と篠笛の生演奏をたっぷりと交えた講演会となりました。



講演の合間のライブや、佐渡の風景映像をバックに篠笛の音色をたっぷりと披露してくれました

講師の狩野さんは、佐渡で暮らしながら音楽を創り、発信し、笛・祭り文化の再興のため、篠笛講習会を全国、世界で展開。

講演会では「佐渡は仕事やあそびの素材がたくさん詰まっている宝の島。島で暮らす誇りを子どもたちにも伝えて欲しい」と熱く語ってくださいました。また、この日は、ご自身が撮影したいろんな佐渡の自然風景の映像をバックに篠笛のライブ演奏で参加者を楽しませていただき、私たちが暮らす佐渡島の魅力をあらためて感じる事ができた講演会となりました。

主管：地域活性化部会

新穂地区の市指定文化財「巨木めぐり探訪会」を開催しました

11月23日（月）に新穂地区にある市指定文化財の巨木をめぐる探訪会を開催しました。

新穂地区には、とのさま杉（青木）、安産杉（潟上）、しだれ杉（田野沢）、大銀杏（上大野）の4つの巨木が市文化財に指定されており、4つの巨木を中心に、あまり知られていない名所にも訪れました。各所では伝統文化部会員が解説を行い、普段見過ごしているかもしれない地域の魅力を見つめ直すことができました。

また、井内集落にある土田麦僊・杏村生家跡地に設置した看板のお披露目も行われました。



大銀杏（上大野）※樹齢推定約1000年



土田麦僊・杏村生家跡地看板

主管：伝統文化部会

「SDGs を軸とした協働と創造の可能性」の勉強会を開催しました

11月27日（金）に新穂中学校の黒先生を講師に迎え、SDGsの勉強会を開催しました。持続可能な地域社会であり続けるには、現代社会の諸課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むことの必要性を認識することができました。



勉強会には19名が参加



ワークショップでは、身近な懸念される事柄を17の国際目標にあてて考えてみました



主管：環境整備部会

トキめき佐渡・にいがた観光圏モニターツアーを新穂地区で開催

11月29日（日）にトキめき佐渡・にいがた観光圏事業として8名のメディア関係のお客様が来島し、地域活性化部会では新穂地区で新たな観光ツアーを作る目的から、1. 田んぼでは循環型農業や朱鷺を観察、2. 山王神社では祭礼を体感、3. まつり工房では草鞋づくりを体験、4. 歴史民俗資料館と武道館では鬼太鼓学習の体験についてお客様をご案内しました。どのツアーも好評価を得ることができ、今後は地域関係者と共に新穂でも定期ツアーが開催できるよう検討していきたいと思っております。



山王神社見学 祭礼を体感



祭り道具草鞋づくり体験



鬼太鼓学習と体験

主管：地域活性化部会

新穂ダムの桜名所復活を目指し2回目の植樹を実施しました

12月6日（日）、昨年に引き続き、新穂ダム右岸側に桜の苗木20本の植樹に取り組みました。この活動は3か年計画で進めており、今回は29名の方から参加いただきました。

新穂ダムの桜名所復活を目指して、来年もさらなる植樹に取り組めます。

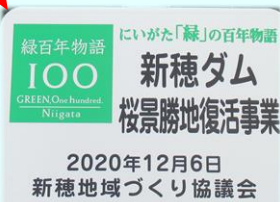


まずは有機肥料を混ぜ合わせ下準備...

苗木を三方向から支柱で支え植えます



植樹場所に50cm程穴を掘り...



主管：環境整備部